

PPPoE マルチセッションによる端末型インターネット接続 +CUG サービス接続(LAN 型)

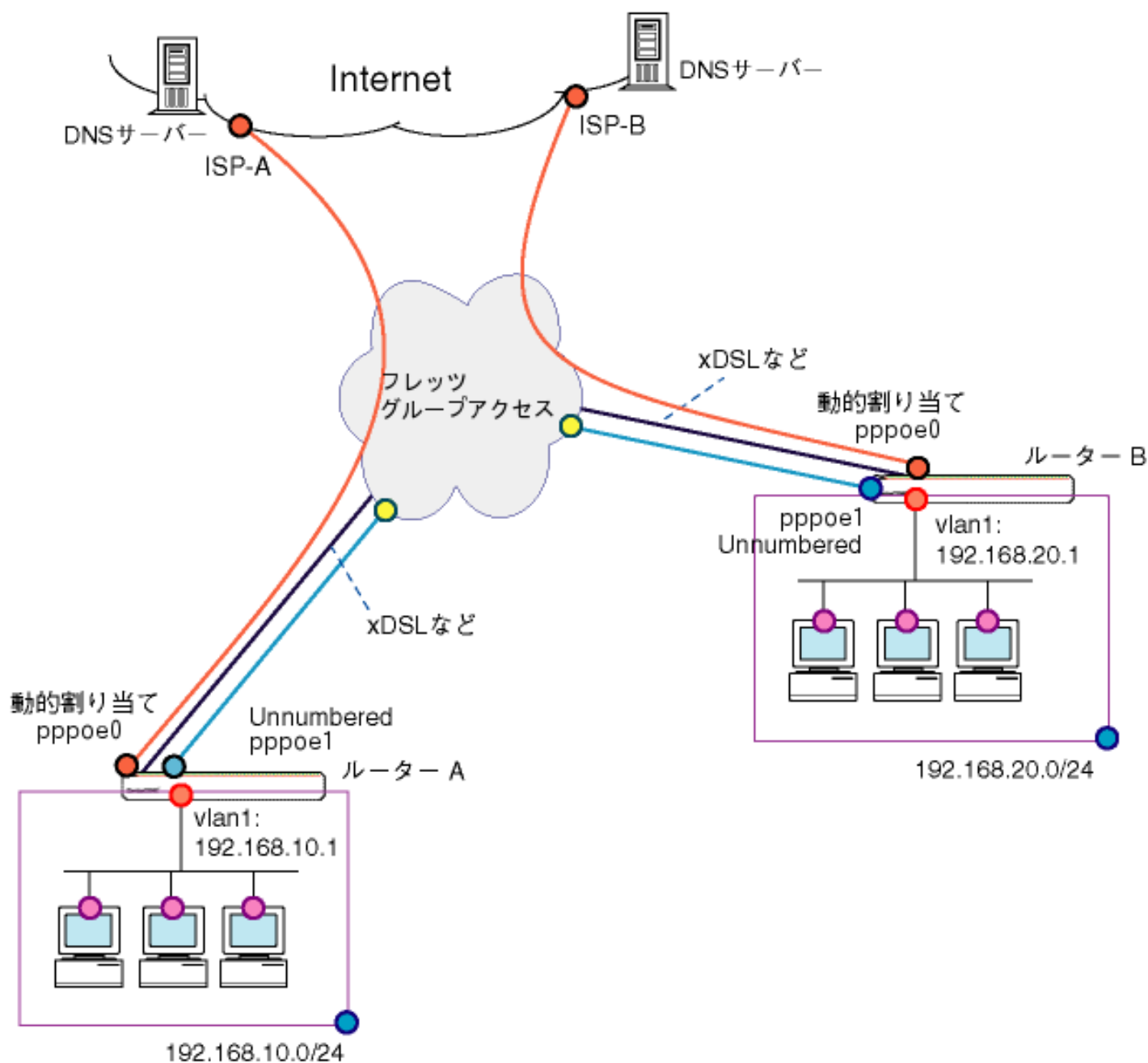
PPPoE セッションを 2 本使い、インターネットサービスプロバイダ(以下 ISP)への接続と CUG(Closed Users Group)サービス(NTT 東日本のフレッツ・グループアクセス(プロ)および NTT 西日本のフレッツ・グループ(ビジネスメニュー))の「LAN型払い出し」を同時に利用します。パケットの振り分けはスタティックな経路制御により行います。また、各拠点からのインターネット向け通信も可能とします。

ISP からは、次の情報が提供されているものとします。

	ルーターA	ルーターB
PPP ユーザー名	user1@example	user2@example
PPP パスワード	password	password
IP アドレス	グローバルアドレス 1 個 (動的割り当て)	グローバルアドレス 1 個 (動的割り当て)
DNS サーバー	接続時に通知される	接続時に通知される

CUG サービスのプライベートグループ管理者からは、次の情報が提供されているものとします。

	ルーターA	ルーターB
ユーザーID (PPP ユーザー名)	router1	router2
パスワード (PPP パスワード)	password	password
IP アドレス	192.168.10.0/24 (LAN 型)	192.168.20.0/24 (LAN 型)




本構成における設定のポイントは、次の通りです。

- スタティックルーティングにより、グループ内の他ユーザー宛パケット(対向ルータの LAN 側宛)と、それ以外のインターネット宛パケットの転送先を振り分けます。
- ルーターA、ルーターBとも 同じ要領で設定を行う事ができます。

※ 本設定例は ルーターAへの設定内容を想定しています。ルーターBの設定を行う場合は
 ※ 文中の「ルーターBは～」をご参照ください。

<手順1>

IP アドレスを自動取得するよう設定したPCを接続し、Webブラウザを起動します。
Web ブラウザから「<http://192.168.1.1/>」を開くとユーザー名、パスワードを求められますのでユーザー名「manager」、パスワード「friend」を入力すると、次の画面が表示されます。



The screenshot shows the web interface for CentreCOM AR260S V2. The title bar includes 'CentreCOM® AR260S V2' and 'Allied Telesis'. Below the title bar, it says 'CentreCOM® AR260S V2 Version 1.0.0'. On the left side, there is a navigation menu with options like '設定/保存', 'セットアップウィザード', 'システム情報', 'LAN', 'WAN', 'ルーティング', 'ARP', 'ファイアウォール/NAT', 'VPN', 'ログ', 'システム管理', '再起動', and 'ログアウト'. The main content area displays 'CentreCOM® AR260S V2' and a 'セットアップウィザード' (Setup Wizard) dialog box with the text: 'このセットアップウィザードで本製品の基本設定を行うことができます。セットアップを始めるには「次へ」ボタンをクリックしてください。' (You can perform the basic settings of this product with this setup wizard. To start the setup, click the 'Next' button.) Below the dialog box is a '次へ' (Next) button. At the bottom right, it says 'アライドテレスिस株式会社' (Allied Telesis Co., Ltd.) and 'Copyright © 2006 Allied Telesis Holdings K.K. All rights reserved.'

次に、左側のメニューから[LAN]-[IP]を選択します。

[IP アドレス]を 192.168.10.1 (ルーターB は 192.168.20.1)に変更して[適用]を押します。



The screenshot shows the 'LAN側IP設定' (LAN Side IP Configuration) page. It has three input fields: 'IPアドレス' (IP Address) with the value '192.168.10.1', 'サブネットマスク' (Subnet Mask) with '255.255.255.0', and 'ダイレクトブロードキャスト転送' (Direct Broadcast Forwarding) with radio buttons for '有効' (Enabled) and '無効' (Disabled), where '無効' is selected. Below these fields are '適用' (Apply) and 'ヘルプ' (Help) buttons. At the bottom, there is a table titled '現在の設定' (Current Settings) showing the current IP address as '192.168.1.1' and subnet mask as '255.255.255.0'.

現在の設定	
IPアドレス	192.168.1.1
サブネットマスク	255.255.255.0

[適用]を押した後 1 分ほどお待ち頂き、PC を再起動します。PC が起動完了したら、再度 Web ブラウザを起動して「<http://192.168.10.1/>」(ルーターBは <http://192.168.20.1/>)を開きます。

<手順2>

左側のメニューから[LAN]-[DHCP]を選択します。

[開始 IP アドレス]を 192.168.10.223 から 192.168.10.10(ルーターBは 192.168.20.10)に変更して [適用]を押します。

DHCPサーバ設定			
IPアドレスプール	始点IPアドレス	終点IPアドレス	
	<input type="text" value="192.168.10.10"/>	<input type="text" value="192.168.10.254"/>	
サブネットマスク	デフォルトゲートウェイ	リース期限	
255.255.255.0	192.168.10.1	<input type="text" value="00:12:00"/> (dd 日: hh 時間: mm 分)	
プライマリDNSサーバ		セカンダリDNSサーバ	
<input type="text" value="192.168.10.1"/> (オプション)		<input type="text"/> (オプション)	
プライマリWINSサーバ		セカンダリWINSサーバ	
<input type="text"/> (オプション)		<input type="text"/> (オプション)	
<input type="button" value="適用"/>		<input type="button" value="ヘルプ"/>	

<手順3>

左側のメニューから[WAN]-[WAN]を選択します。

[WAN 設定]の[接続モード]に PPPoE を選択し、[デフォルトゲートウェイ]を pppoe0 とします。

・ pppoe0 の設定

pppoe0 の[ユーザ名][パスワード]に、ISP から通知されたユーザーID/パスワードを設定して[適用]を押します。

セッションID pppoe0	<input type="button" value="接続"/>	<input type="button" value="切断"/>
アンナナバード PPPoE <input type="radio"/> 有効 <input checked="" type="radio"/> 無効	IPアドレス <input type="text"/> (オプション)	
ユーザ名 <input type="text" value="user1@example"/>	パスワード <input type="password"/>	
サービス名 <input type="text"/> (オプション)	AC(アクセスコンセントレータ名) <input type="text"/> (オプション)	
DNSオプション <input type="radio"/> 固定設定 <input checked="" type="radio"/> 自動取得	DNS問い合わせドメイン <input type="text"/> (オプション)	
MSSクランプ <input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	クランプ値 <input type="text" value="40"/> バイト	MSS値 <input type="text" value="1414"/> バイト
接続オプション <input type="radio"/> ダイアルオンデマンド <input checked="" type="radio"/> キーブアライブ <input type="radio"/> 無効	エコー送信間隔 <input type="text" value="60"/> 秒	
<input type="button" value="適用"/>		

※ その他のパラメータは、初期状態のまま問題ございません。

• pppoe1の設定

pppoe1 の[ユーザ名][パスワード]に CUG サービスのプライベートグループ管理者から通知されたユーザーID/パスワードを設定します。[アンナバード PPPoE]を 有効 に変更して[適用]を押します。

セッションID pppoe1	<input type="button" value="接続"/>	<input type="button" value="切断"/>
アンナバード PPPoE	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	
ユーザ名 router1	パスワード ●●●●●●●●	
サービス名 <input type="text"/> (オプション)	AC(アクセスコンセントレータ名) <input type="text"/> (オプション)	
DNSオプション <input type="radio"/> 固定設定 <input checked="" type="radio"/> 自動取得	DNS問い合わせドメイン <input type="text"/> (オプション)	
MSSクランプ <input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	クランプ値 40 バイト	MSS値 1414 バイト
接続オプション <input type="radio"/> ダイアルオンデマンド <input checked="" type="radio"/> キーブアライブ <input type="radio"/> 無効	エコー送信間隔 60 秒	
<input type="button" value="適用"/>		

※ その他のパラメータは、初期状態のまま問題ございません。

<手順4>

左側のメニューから[ルーティング]を選択し[スタティックルーティング設定]を確認します。
 [宛先ネットワークアドレス]を 192.168.20.0(ルーターBは 192.168.10.0)に、
 [宛先ネットマスク]を 255.255.255.0 に設定します。

[ゲートウェイ]に インターフェース の pppoe1 を選択し、[追加]を押します。

スタティックルーティング設定

宛先ネットワークアドレス 宛先ネットマスク

ゲートウェイ

アドレス インターフェース

画面下部の[ルーティングテーブル]にて、以下のスタティックルートが追加されているかご確認ください。

ルーターA の場合:

[宛先ネットワークアドレス] 192.168.20.0
 [宛先ネットマスク] 255.255.255.0
 [インターフェース] pppoe1

ルーターB の場合:

[宛先ネットワークアドレス] 192.168.10.0
 [宛先ネットマスク] 255.255.255.0
 [インターフェース] pppoe1

ルーティングテーブル				
宛先ネットワークアドレス	宛先ネットマスク	ゲートウェイアドレス	Active	インターフェース
0.0.0.0	0.0.0.0	-----		pppoe0
192.168.10.0	255.255.255.0	-----	*	eth1
<input checked="" type="radio"/> 192.168.20.0	255.255.255.0	-----		pppoe1

<手順5>

左側のメニューから[ファイアウォール/NAT]-[ファイアウォール]を選択します。
[pppoe1(WAN)] タブを開き、[アクセスリスト設定]に次の設定を行います。

[方向] Inbound

[動作] 通過

[優先度] 1

[送信元]-[タイプ] サブネット

[サブネット] 192.168.20.0(ルーターB の場合 192.168.10.0) [マスク] 255.255.255.0

[宛先]-[タイプ] サブネット

[サブネット] 192.168.10.0(ルーターB の場合 192.168.20.0) [マスク] 255.255.255.0

[送信元ポート] すべて

[宛先ポート] すべて

[プロトコル] すべて

[ログ] 無効

設定が完了したら、[追加]を押します。

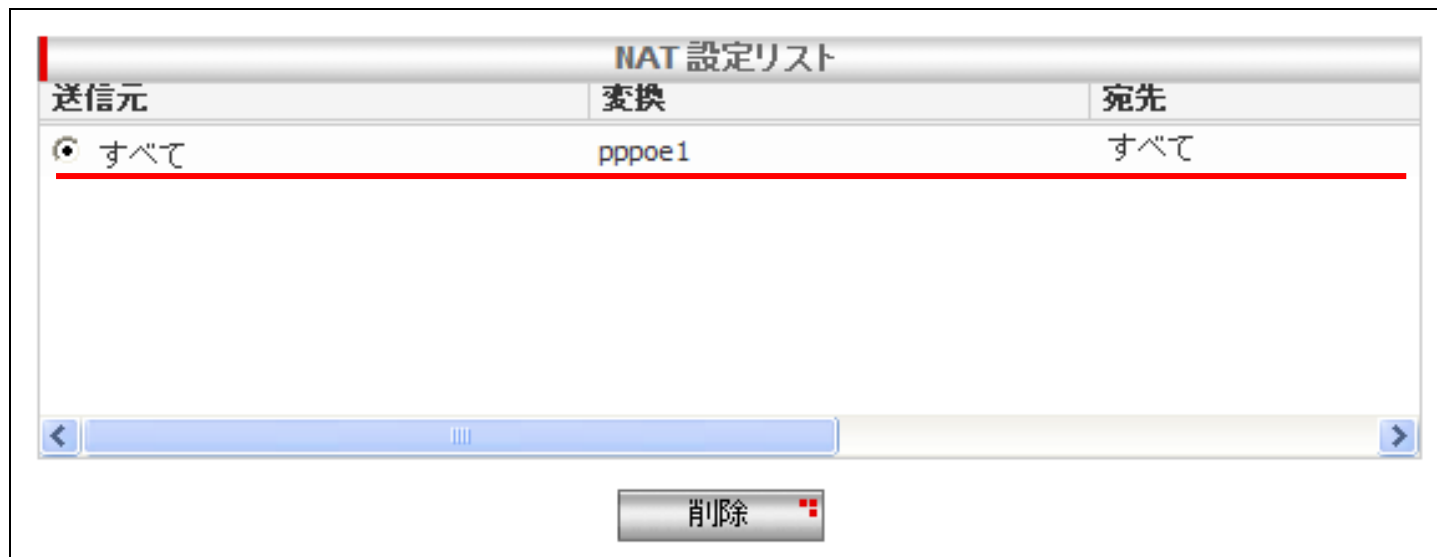
アクセスリスト設定			
ID	新規作成		
方向	動作	優先度	
Inbound	通過	1	
送信元	タイプ	サブネット	マスク
	サブネット	192.168.20.0	255.255.255.0
宛先	タイプ	サブネット	マスク
	サブネット	192.168.10.0	255.255.255.0
送信元ポート	タイプ		
	すべて		
宛先ポート	タイプ		
	すべて		
プロトコル	プロトコル		
	すべて		
ログ	<input type="radio"/> 有効 <input checked="" type="radio"/> 無効		
追加		変更	ヘルプ

<手順6>

左側のメニューから[ファイアウォール/NAT]-[NAT 設定]を選択します。

[pppoe1(WAN)] タブを開き、「NAT 設定リスト」にある既存の項目を選択し[削除]を押します。

「削除します。よろしいですか?」と表示されますので、「OK」を押します。



<手順7>

画面左上の[設定保存]を押します。

設定保存ボタン下の「設定が保存されていません」という表示が消えれば設定完了です。

設定例は以上です。